



大井 佳名子さん

あわら市と東京の2拠点生活を送るアートディレクター。実家の電気店の運営も行う



伊藤 千遥さん

あわら市在住の大学3年生。福井工業大学でグラフィックデザインを専攻している



中嶋 将さん

あわら市在住の27歳。市内の空き家を活用したバーを経営。子ども向け体操教室の講師も務める



藤井 あゆ美さん

石川県出身、あわら市在住の3人の子を持つママ。理学療法士兼スポーツトレーナー

参加者

理想のあわらってどんな街？

今のあわらも素敵ですが、「もっとこうなったらいいな」と思うこと、ありませんか？ あわら市在住の皆さんと一緒に、街の理想の姿を考えてみました。



案3 あわらアイデアベース

あわらの良いところ+

- ◎ 実はいろんな企業がある！
- ◎ みんな真面目！
将来の話をするとき、真面目に考えすぎちゃう。

しごと・働く

もっと気軽に議論したい…

街づくりのアイデアを気軽に話したり、書けたりする場所をあわら市内に常設。10年後には、行政などが市民の意見を集めに来る場所に。ここから新たなビジネスが生まれるかも！

ここはいまひとつ

- △ 働きたい業種があわらに少ない
- 希望する仕事があれば、自分で始めちゃおう！
- リモートワークの環境整備も必要

イチから起業するハードルが下がる！

案4 あわら好きなら無料オンライン創業相談会

創業に関する専門知識を持つあわら人がメンターとなり、あわらで創業予定の人を対象に無料相談会を開催。10年後にはあわらで就ける仕事が増え、Iターン就職が増えたり、リモートワーク環境が整ったといいな。



案2 あわら深夜食堂オープン



夜遅くまで頑張るあわら人が深夜に一息つける店をオープン。10年後にはナイトスポットが集結して、「あわら=夜遊びの街」になったりして。

目指すは…新しいことを受け入れ、成長できる街

キーワード「気軽に」

あわらの良いところ+

- ◎ 自然が豊か！ 自然のアクティビティーが盛り上がりそう！



暮らし全般

- ◎ ごはんがおいしい！
- ◎ 温泉がある。旅館が元気！

案1 あわら夜麺プロジェクト

20時以降に営業しているラーメン店をMAP化して、話題作りをする。10年後にはあわらにラーメン店が増え、「ラーメンの聖地」になったらいいな。



ここはいまひとつ

- △ 夜遅くまで営業している飲食店が少ない
- 旅館や飲食店など、お客さまをもてなす“裏側の人”が、仕事終わりに楽しめる街に。
- △ もっと遊べる場所がほしい
- あわらに全てある必要はないのでは？

都会とは違う街を目指すべき！

「10年後のあわら」はどんな街？イメージを膨らませてみよう。
秋晴れの朝、あわら湯のまち駅ちかくのカフェ「tuzu awara」に人が集まってきました。この日は、あわらの未来を考えるワークショップ当日。「10年後も暮らしたい街をつくる」

う！」をテーマに、あわらの良いところや改善したいところなどについて意見を出し合い、理想のあわらについてアイデアを出していきます。立場も経歴もさまざまな参加者4人は、自己紹介と共に「あわらの好きなどころ」を話して、ワークショップはスタートしました。